

平成29年度国立大学法人等施設整備費要求事業の評価結果の概要

カテゴリー	要求事業	重点事業		
		評価	事業数 ※下段()書きは 今回評価した事業数	割合
(1) 安全・基盤 (対象事業) ○耐震事業 ○基幹・環境整備 など	501件	S	273件 (154件)	69% (58%)
		A	48件 (35件)	12% (13%)
		B	68件 (67件)	17% (25%)
		C	9件 (9件)	2% (3%)
		小計	398件 (265件)	

(2) 機能強化 (対象事業) ○教育研究環境の改善 ○病院の再生整備	587件	S	148件 (62件)	40% (25%)
		A	88件 (63件)	24% (25%)
		B	93件 (86件)	25% (34%)
		C	42件 (41件)	11% (16%)
		小計	371件 (252件)	

(参考)平成28年度評価

合計	1,088件	S	421件 (216件)	55% (42%)	433件	56%
		A	136件 (98件)	18% (19%)	244件	32%
		B	161件 (153件)	21% (30%)	59件	8%
		C	51件 (50件)	7% (10%)	33件	4%
		計	769件 (517件)		769件	

※割合は、小数点以下を四捨五入しているため、合計の計数が一致しない場合がある。

平成29年度評価項目の評価結果について

(課題)

(1) 安全・基盤

(対象事業)

- 耐震事業
- 基幹・環境整備 など

(2) 機能強化

(対象事業)

- 教育研究環境の改善
- 病院の再生整備

1. 安全安心な教育研究環境基盤の整備【4点満点】

A

2. 機能強化等への対応【4点満点】

- ①必要性 ②実績・持続発展性

3. サステナブルキャンパスの形成【3点満点】

①環境対策工事項目数 or CO2削減量【2点満点】

①環境対策工事項目数 or CO2削減量【2点満点】

②先導的モデル（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の取組等【1点満点】

B

4. 施設マネジメント【4点満点】

①適正性、費用の妥当性【2点満点】

①適正性、費用の妥当性【2点満点】

②仕組・体制、クオリティ、スペース、コスト【2点満点】

C

1. キャンパスマスタープランに関する取組【+1、±0、-1点】

- ①基本方針の検討状況、②整備方針の検討状況、③活用方針の検討状況、④実現に向けた取組の状況、⑤キャンパスマスタープランの策定と実現を担う体制

D

2. 施設マネジメント等に関する取組【+1、±0、-1点】

- ①施設マネジメントの推進のための仕組みの構築、②施設の有効活用、③適切な維持管理、④適正な事業執行

A

【2. 機能強化等への対応】

a:95 b:139 c:20

(課題)

- ・建築的工夫・特徴に関する記載が不十分である大学が多かった。
- ・新增築の理由が未記載である大学が多かった。

B

【4. 施設マネジメント ②】

a:83 c:182 (2段階評価)

(課題)

- ・具体的な記載が不十分である大学が多かった。

C

【1. キャンパスマスタープランに関する取組】

a:0 b:68 c:23 (元々全機関c評価であり、29年度評価のみ暫定的に基準を変更した)

(課題)

- ・評価結果が偏った。
- ・具体的な取組内容について不明瞭であったり、記載が不十分な大学が多かった。

D

【2. 施設マネジメント等に関する取組】

a:1 b:88 c:0

(課題)

- ・評価結果が偏った。(ほとんどb評価)
- ・取組の効果に関する記載が不十分である大学が多かった。